

メニューのアイコンを押すとメニュー画面が表示されます。
※画面操作(アイコン)を押さないで30秒間で録画を開始します。



設定：画面、音声、時間、保存、カメラ、センサー
再生：micro SD に保存された映像を再生します。
録画スタート：録画を開始します。
バージョン：F/W、S/Wバージョン、初期化、言語設定

設定のアイコンを押すと以下の設定画面が表示されます。



メニュー画面に戻る 一つ前の画面に戻る

画面：時計表記、ライブビュー、タッチ修正、画面の明るさ
音声：マイク、衝撃音、案内音、タッチ音
時間：現在時間、駐車中の録画待機時間
保存：SDフォーマット、SDチェック、イベント、一般
カメラ 前方：画質、明るさ、イベント、一般
後方：画質、駐車、イベント、一般
センサー：走行中の衝撃感度、LBP電圧、駐車中の衝撃感度、駐車中のモーション感度

画面のアイコンを押すと以下の設定画面が表示されます。



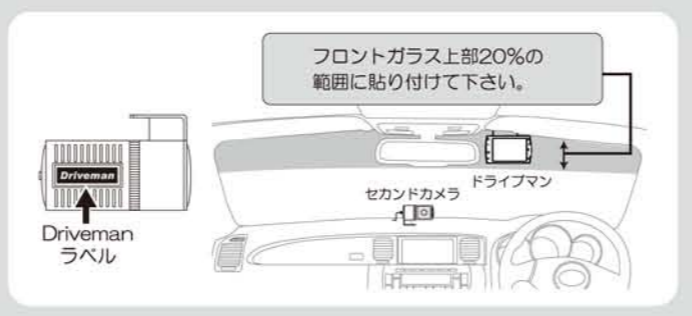
時計表示：ON / OFF (図1)
LCDがOFFになった時、時計表示をする、表示しないの設定です。
ライブビュー：1分後OFF、10分後OFF、常に表示
ライブビューから何分後に⑨画面(LCD)を時計表示又はOFFにするかの設定です。
タッチ修正：タッチパネルの位置調整。タッチ修正を押すと設定画面が表示されますので、黒い■を順番に押してください。
最後に「適用しますか？」の画面が表示されますので、「はい」「いいえ」のどちらかを選択して下さい。
画面明るさ：明、中、暗

1. 梱包内容

Table with 2 columns: 梱包内容, オプション. Lists items like camera, cables, and SD cards.

※パッケージに、すべての製品が揃っているかご確認ください。
※同梱されている純正品でご使用下さい。他の製品を使ってのご使用は動作保障しません。
※本体以外はオプションでお買い求めいただけます。
※micro SDカードは、メーカー等により使用できないものもあります。
※micro SDカードはClass10以上のものをご使用ください。
※画面(LCD)の保護シートを外してからご使用ください。
※TR-1モデルは、GPSユニットが同梱されています。

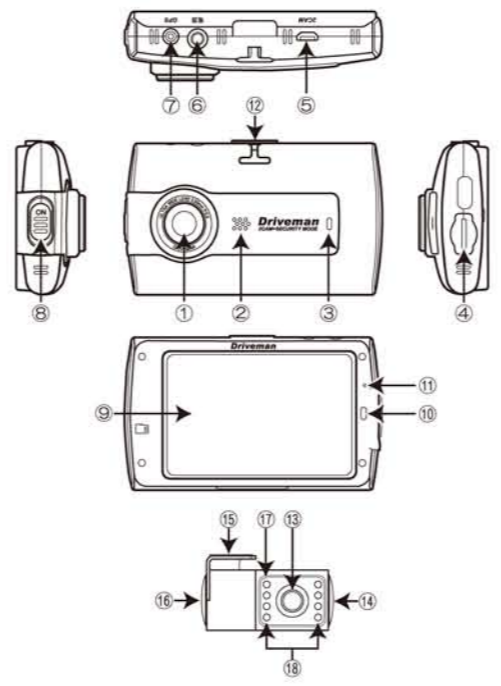
2. 本体取付、取り外しについてのご注意



- 1. 運転中の視野の障害にならない位置。
2. フロントガラス上部20%の範囲に貼り付けて下さい。
3. 室内ミラーを方向調整しても接触しない位置。
4. ワイパーで水滴が拭き取れる位置。
5. セカンドカメラの取付は裏面にDrivemanのラベルが貼ってありますのでラベルが逆さまにならないように取付けて下さい。
※ 逆さまに取付ますと、映像が逆さまになります。
6. セカンドカメラはセパレートのため用途にあわせて自由に設置できます。
※ 赤外線 LED 照明を搭載していますので、暗い車内での撮影もできます。

- 注1) ブラケットの両面テープは、本来の接着力が出るまでには一日ほどかかりますので、それまではあまり大きな力をかけないでください。
注2) 取付作業中にレンズに触れないで下さい。

3. 各部名称



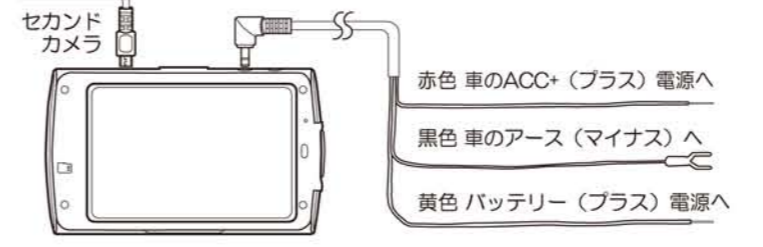
- ① フロントカメラ レンズ ⑩ 電源 / 録画 赤色 LED
② スピーカー ⑪ マイク
③ セキュリティ 青色 LED ⑫ ブラケット取付部
④ micro SDカードスロット ⑬ セカンドカメラ レンズ
⑤ セカンドカメラ接続部(2CAM) ⑭ セカンドカメラ 電源 / 録画 赤色 LED
⑥ 電源ケーブル接続部(電源) ⑮ セカンドカメラ 取付部
⑦ GPSユニット接続部(GPS) ⑯ セカンドカメラ 電源ケーブル接続部(電源)
⑧ 電源スイッチ ⑰ セカンドカメラ 照度センサー(ICDS)1個
⑨ 画面 (LCD) ⑱ セカンドカメラ 赤外線LED 7個

4. ケーブル接続

電源ケーブルの接続
1.⑥電源ケーブル接続部に電源ケーブルを差し込んで下さい。

注) オーディオ等の背面から電源を取らないで下さい。
ヒューズボックスなどの安定した電力の取れるターミナルに接続して下さい。

2.⑤セカンドカメラ接続部(2CAM)にセカンドカメラケーブルを差し込んで下さい。



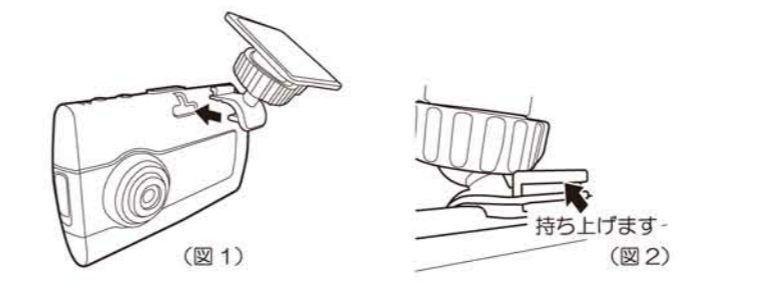
注) 連結線の色が変更する場合がありますので、線に付いているタグを基準にして接続して下さい。
注) 必ず同梱された車載用電源ケーブルをお使いください。

GPSユニットの接続(TW-1はオプションです)

オプションのGPSユニットを接続すると日時が自動で補正され、位置情報を記録します。
※GPSの受信状況により多少時間がかかる場合がございます。



5. ブラケットの取付、取り外し方



⑫ブラケット取付け部にブラケットを差し込みます。(図1)(音が鳴る所まで)取り外す場合は、ブラケット裏側を少し持ち上げると外れます。(図2)ブラケットの調整ネジを緩めると本体の向きを自由に変わらせますので、ご希望の角度に調整して下さい。(図3)
注1) ブラケットを無理に傾けると破損する場合がありますのでご注意ください。

6. 操作方法

- 1. micro SDカードを入れて下さい。
※新しいmicro SDカードを入れると、「SDカードのフォーマットが必要です。」と表示が出ますので確認ボタンを押して下さい。
2. エンジン始動で走行中録画が開始され「録画をスタートします」と音声が出ます。⑩電源 / 録画 赤色 LED と、⑭セカンドカメラ 電源 / 録画 赤色 LED が点灯します。
エンジン停止で30秒程で、「駐車モードに切り替えます」の音声と同時に③セキュリティ青色 LED が点滅します。
(駐車中録画の初期設定時間は3時間に設定されています)
※ 駐車中録画の詳細な説明は裏面の時間設定画面にて記載してあります。
3. 録画中に録画を停止するには、⑨画面(LCD)を押すと下段にアイコンが表示されます。(図1)一番左のメニューボタンを押すと録画が停止され、「録画を終了します」と音声が出ます。



- 4. 走行中に衝撃を検知すると、衝撃音が出て、⑨画面(LCD)左上のアイコンが REC から EVT に変わります。

- 注1) micro SDカードが入っていない場合、「SDカードがありません」と音声が出て(図2)が表示されます。
micro SDカードの入れ忘れには十分ご注意ください。
注2) 録画中はmicro SDカードを絶対に抜かないでください。
micro SDカードが破損する恐れがあります。録画停止確認後、micro SDカードを抜いてください。

画面説明(録画中に画面を押すと下段にアイコンが表示されます)



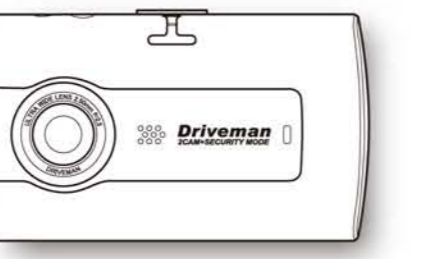
ご購入の日から1年間、故障が発生した場合には販売店サービス窓口または弊社ドライブマン事業部に修理をお申し付けください。無料で修理または、弊社判断により製品交換をさせていただく場合がありますので、あらかじめご承知ください。
保証期間内であっても以下の場合には有料とさせていただきます。

- 1. この保証書の添付が無い場合。
2. 保証書に販売店名、お客様の名前、保証開始の日付記載が無い場合。
3. (2)の記載内容が書き換えてある場合。
4. 使用上の誤り、改造、修理などのが災い受けられる場合。
5. 落下、水没、取付場所の移動などが原因とする故障の場合。
6. 天災、地震、風水害、落雷、その他の自然災害、第三者による行為での故障及び破損。
7. 車両搭載用ドライブレコーダー以外の用途に使用した場合。
8. 部品の消耗や磨耗が原因の故障の場合。
9. お客様の修理による出張修理を行う場合の出張料金。
10. 業務用使用の場合。
11. 接続している他の機器及び不適切な使用に起因して生じた故障及び破損。

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行致しません。
製品保証はドライブマンに限定されます。SDカードは消耗品です。保証対象外となります。記録媒体の映像記録やメモリなどが使用中、あるいは使用後、何らかの事情でその記録内容が消去、破損された場合には弊社はその責任を一切負うものではありません。弊社の責任と保証は製品を限度とします。
本製品は事故の検証に役立つことも目的の一つとした製品です。完全な証拠として効力を保証する物ではありません。
本製品の故障又は使用により生ずる直接、間接の損害及び付随的損害については弊社は一切責任を負いません。

ドライブレコーダー
Driveman®
TW-1/TR-1

取扱説明書
(保証書付き)



このたびはドライブマンTW-1/TR-1をお求めいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書に記載の「安全のための注意事項」をお読みください。
取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しく使用してください。
保証書は、大切に保管してください。

見本

ドライブマン事業部 アサヒリサーチ株式会社
〒141-0031 東京都品川区西五反田8-3-13
弊社ホームページ http://www.driveman.jp support@driveman.jp

安全のための注意事項

ここに示す注意事項は、いずれも安全に関する大切な内容ですから、必ず守ってください。

してはいけない内容

- 電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
• 画面(LCD)には、絶対に衝撃を加えないでください。
• 衝撃を加えるとパネルが割れ、火災、感電、けがの原因となります。
• 電源ケーブルを抜く時は、プラグやコネクタを持って抜いてください。
• ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き発熱、火災、けが、感電の原因となる恐れがあります。
• 本製品が水、薬品、液体によって濡れた場合は使用しないでください。
• ショートによる火災、感電の恐れがあります。
• 本製品を分解、改造しないでください。
• 火災、感電、動作不良などの原因となります。
• また、お客様による分解、改造をした結果発生した故障等については、保証期間内であっても有償修理となります。
• 本製品を濡れた手で扱わないでください。
• 特に電源ケーブルを濡れた手で触れると、感電や故障の原因となる恐れがありますので、ご注意ください。
• 安全のため運転中に操作をしないでください。
• 運転中の操作は事故につながる恐れがあります。必ず停車後に操作して下さい。

必ず実行する内容

- 電源ケーブルは、確実に差し込んでください。
• 差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
• 本製品は、所定の位置に正しく取り付けただで使用下さい。
• 誤った取り付けをされると、製品が正しく動作しないだけでなく、運転の支障となったり、運転中に製品が落下する可能性がありますので大変危険です。
• 電源ケーブルはDC12VまたはDC24Vに接続してください。
• 煙が出たり、異臭がしたら、すぐに安全な場所でエンジンを切ってエンジンキーを抜いた状態で、電源ケーブルを抜いてください。
• そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。

その他、注意事項

※micro SDカードのご使用について
ドライブレコーダーで使用するmicro SDカードは、デジタルカメラ等と異なり過酷な環境(常時書き込み、温度変化)で使用しています。micro SDカードは消耗品です。毎日乗車(撮影)する場合約1年ぐらいを目安に交換えることをお勧めします。
半年に1回は本体でフォーマットすることをお勧めします。

- もし、事故に遭われた場合は必ず電源を切ってからmicro SDカードを本体から外し保管して下さい。電源を切らずに抜いた場合は、最終ファイルが記録されません。
• 仕様書の保証は、製品と同梱のmicro SDカードをご使用した場合にかぎります。他のmicro SDカードの動作保証をするものではありません。
• LCDのドット欠けや暗点が一部ある場合がありますが不良では有りませんのでご了承ください。
• 他社製の電源ケーブルを接続するとドライブマンが故障する場合があります。
• micro SDカードを抜く際、カードが飛び出て紛失する場合がございますので、十分注意して下さい。
• レンズが汚れていると綺麗な映像を得られません。お手入れは、柔らかい布等で汚れをお取りください。
• 万が一、何らかの理由により録画されなかった場合の録画内容の保証については弊社は一切のその責任を負いません。

電波関係

- 強い電波の近くでは映像が乱れる場合があります。
• 放送局(アナログTV、AM、FMラジオ)送信電波塔や、無線局【業務局、アマチュア無線局、高出力27MHz不法CEB ラジオ等】基地局、移動局等の近くでは、強力な電波により録画映像の乱れや音声に無線の電波が飛び込むことがあります。
• 電子レンジ等の強力な電波発生源も映像乱れの原因になります。
• ETCなどの配線にドライブマンが干渉する場合があります。
• 影響の出ない所に設置して下さい。